

## 「丸山達雄氏寄贈安部磯雄関係資料」 (2012年度寄贈) 目録

伊 東 久 智

ここに紹介する安部磯雄関係資料は、2012年度に丸山達雄氏（安部磯雄第6女・丸山夏氏のご令息）から早稲田大学大学史資料センター（以下センター）に寄贈された資料群である。

まずは安部磯雄の略歴を振り返っておこう。安部は1865（元治2）年2月4日、福岡藩士岡本権之丞の次男として生まれた。1882（明治15）年、京都の同志社に学び、新島襄より洗礼を受けた。1891～95（明治24～28）年、アメリカ・イギリス・ドイツに留学し、帰国後、岡山教会牧師・同志社教授を経て、1899（明治32）年、東京専門学校（早稲田大学の前身）講師に就任した。

また、その頃からキリスト教社会主義を論じ、さらに社会主義研究会や社会民主党などの結成に重要な役割を果たした。1910（明治43）年の大逆事件を契機に社会主義運動の第一線からは退いたが、廃娼運動・産児制限運動などに取り組みつづけた。加えて、早稲田大学野球部を創設したり、嘉納治五郎らと大日本体育協会を設立したりするなど、スポーツ界への貢献でも知られる。

1924（大正13）年、日本フェビアン協会を結成して社会主義運動を再開し、1926（大正15）年には社会民衆党の委員長に就任した。さらに早大教授を辞して1928（昭和3）年の第16回総選挙に立候補・当選した。1932（昭和7）年の社民党分裂に際しては社会大衆党を結成してその委員長となったが、1940（昭和15）年の斎藤隆夫代議士除名問題を受けて離党し、後に政界を引退した。戦後は日本社会党顧問を務めた。1949（昭和24）年2月10日死去。

さて、センターが所蔵する安部磯雄関係資料としては、すでにホームページ上で目録を公開している「安部磯雄文庫」——1960年代半ばに早稲田大学野球

部の合宿所「安部寮」及び丸山夏氏より早稲田大学校史資料係（その後センターの前身である大学史編集所となる）に寄贈された資料を中心とする<sup>(1)</sup>——があるが、本資料はそれを補完する貴重な資料を数多く含んでいる。センターは過去に企画展開催のため本資料群を借用し、粗整理を行っていたが、今回の寄贈を受けて、あらためて資料を整理し直すこととした。以下に紹介する目録は、その成果である。

全体を大まかに分類するならば、①アルバム・写真（資料番号1～13）、②安部磯雄とその妻・駒尾の日記（同14～17）、③書簡・葉書（同18～89）、④その他（新聞切り抜きなど、同90～174）となる。特に②についてのみえば、同志社時代の日記は比較的記載内容も多く、安部の青年時代を知る上で不可欠の資料といえるし、駒尾の日記は、安部の日記が残存していない期間を含み、傍証資料として活用することもできるであろう。

最後になるが、本目録作成に当たっては西腰周一郎氏（センター非常勤嘱託）の協力を得た。記して感謝を申し上げる。

---

(1) その詳細については、佐藤能丸編「早稲田大学大学史編集所所蔵 安部磯雄文庫目録」（『早稲田大学史記要』第23巻、1991年3月）を参照されたい。



資料番号	資 料 名	作 成 者	受 取
1-1	[写真アルバム]		
1-2	[写真アルバム]		
1-3	[写真アルバム]		
1-4	[写真アルバム]		
2-1	[封筒]重要書類袋		
2-1-1	[写真](安部磯雄の銀座での演説)		
2-1-2	[写真](安部磯雄・駒尾など)		
2-1-3	[写真](正金銀行支店長向地氏郎にて安部磯雄と駒尾)		
2-1-4	[写真](子ども3人、大人3人の記念写真)		
2-1-5	[写真](安部磯雄と子どもたち)		
2-1-6	[写真](安部磯雄・中村俊一・雄二・洋子)		
2-1-7	[写真](谷川温泉全盛館にて安部磯雄など)		
2-1-8	[写真](安部磯雄)		
2-1-9	[写真](安部磯雄)		
2-1-10	[写真](安部磯雄)		
2-1-11	[写真](安部駒尾と子どもたちなど)		
2-1-12	[写真](安部磯雄と駒尾)		
2-1-13	[写真](安部磯雄など)		
2-1-14	[写真](安部磯雄)		
2-1-15	[写真](伊丹喜和次・安広・実子・幸子・滋典・佳子・知子)		
2-1-16	[写真](安部磯雄や野球関係の集合写真カ)		
2-1-17	[写真](軽井沢にて安部磯雄と駒尾)		
2-1-18	[写真](集団疎開の際カ)		
2-1-19	[写真](安部磯雄と駒尾)		
2-1-20	[写真](集合写真・安部磯雄と駒尾を含む)		
2-1-21	[写真](安部磯雄)		
2-1-22	[写真](集合写真)		
2-1-23	[写真](集合写真・安部駒尾を含む)		
2-1-24	[写真](安部磯雄など)		
2-2	写真帳		
2-2-1	[写真](早慶戦後の記念写真)		
2-2-2	[写真](大連組合教会堂前にて集合写真)		
2-2-3	[写真](早大選手歓迎会の集合写真)	横川金次郎	安部磯雄
2-2-4	[写真](安部磯雄・大隈重信など集合写真)		
2-2-5	[写真](学生等との集合写真)		
2-2-6	[写真](集合写真)		
2-2-7	[写真](家族での集合写真カ)		
2-2-8	[写真](安部磯雄父・岡本権之丞)		

作成年月日	形態	数量	備 考
	冊	1	家族写真(105枚)、貼付されず挟み込まれただけのものもあり。新聞記事切抜貼付あり。表紙布張。
	冊	1	家族写真(64枚)、貼付されず挟み込まれただけのものもあり。
[昭和4年頃カ]	冊	1	写真6枚(大洋丸の船影1枚、赤城山の絵葉書2枚、青果や魚市場の写真2枚、赤木一家との写真1枚)
	冊	1	写真1枚(安部駒尾カ)
	状	1	資料番号2-1-1~2-1-24を入れていたもの
[昭和3年頃]	状	1	
昭和4年3月	状	1	
昭和4年6月28日	状	1	
昭和8年5月14日	状	1	
昭和9年	状	1	
昭和10年11月8日	状	1	台紙に貼付
昭和11年9月21日	状	1	
昭和11年	状	1	裏面に「検閲ズミ」とあり
昭和12年1月	状	1	
昭和12年1月	状	1	
昭和12年9月1日	状	1	
昭和22年5月	状	1	
昭和22年6月28日	状	1	
昭和23年夏	状	1	
昭和27年5月	状	1	
	状	1	
	状	1	
	状	1	
	状	4	
	状	5	
	状	3	
	状	3	
	状	3	
	状	1	
	冊	1	資料番号2-2-1~2-2-9を入れていたもの
明治37年春	状	1	
昭和5年8月24日	状	1	
	状	1	台紙に貼付
	状	4	
	状	5	
	状	3	
	状	1	台紙に貼付
	状	1	台紙に貼付

資料番号	資 料 名	作 成 者	受 取
2-2-9	[写真](西洋人)		
2-3-1	[写真](シアトル早稲田大学校友会主催の歓迎会)		
2-3-2	[写真](安部磯雄・大隈重信など集合写真)		
2-4-1	[写真](新島七五三太書簡)	新島七五三太	菅沼錠次郎
2-4-2	[絵葉書](安部磯雄などの写真)	名南親智	安部磯雄
2-4-3	[写真](サンフランシスコにて安部磯雄)		
2-4-4	[絵葉書](ルイーズ湖)		安部磯雄
2-4-5	[写真](シアトル日本学生倶楽部の室内の光景)		
2-4-6	[絵葉書](イギリス国会議事堂)	西岡竹次郎	安部磯雄
2-4-7	[写真](スタンフォード大学野球団の集合写真)		
2-4-8	[写真](順徳天皇御陵前にて安部磯雄)		
2-4-9	[写真](ハミルトン山にて安部磯雄など)		
2-4-10	[写真](和歌山市にて小笠原誓夫と安部磯雄)		
2-4-11	[写真](長野県北安曇郡大町の社会民衆党政談大演説会場にて集合写真)		
2-4-12	[写真](長野県下諏訪駅付近にて安部磯雄・矢崎與一郎など)		
2-4-13	[写真](静岡県御殿場の旅館庭園にて同地社会民衆党員と集合写真)		
2-4-14	[写真](沼津海岸にて安部磯雄・勝田穂策など)		
2-4-15	[写真](大津駅にて集合写真)	山本孝	安部磯雄
2-4-16	[写真](大西絹子の記念会を青木要吉邸で開いた際の集合写真)		
2-4-17	[写真](大正13年早大卒業生懇親会)		
2-4-18	[写真](日本協同組合学校卒業式での集合写真)		
2-4-19	[写真](早稲田奉仕団にてデッカー博士歓迎の際の集合写真)		
2-4-20	[写真](報知講堂にて演説)		
2-4-21	[写真](報知講堂に集まった人々)		
2-4-22	[写真](日本協同組合学校卒業式での集合写真)		
2-4-23	[写真](蓬葉閣にてYMCA 主催の際の集合写真)		
2-4-24	[写真](協同組合学校卒業式での集合写真)		
2-4-25	[写真](大仁金山瓜生野坑道にて安部磯雄など)		
2-4-26	[写真](神田信交会開会の際の集合写真)		
2-4-27	[写真](新島会館にて湯浅・安部・有賀・黒川・堀・大塚・奥村など)		
2-4-28	[写真](長野県岩村田にて安部磯雄・駒尾など)		
2-4-29	[写真](廓清会集会の集合写真)		
2-4-30	[写真](福岡県金龍寺の葬儀での写真断片)		
2-4-31	[写真](岡本ひさ・南たけを・南くまを・南拝山(勝太郎))		
2-4-32	[写真](清堀村浪華女学校の景色)		

作成年月日	形態	数量	備 考
	状	2	台紙に貼付
1921年 7月	状	1	台紙に貼付
	状	3	
(1864年) 3月11日	状	1	函館行につき挨拶。作成年月日は書簡のもの。
(1911年 1月15日)	状	1	
1911年 7月15日	状	1	
(1920年 8月30日)	状	1	
1921年	状	1	
大正13年 1月 1日	状	1	
大正15年 6月	状	1	
昭和 2年 8月 4日	状	1	
1929年	状	1	
昭和 4年 1月 5日	状	1	
昭和 5年 5月14日	状	1	
昭和 5年 5月16日	状	1	
昭和 5年10月25日	状	1	
昭和 5年10月26日	状	1	
昭和 7年 1月15日	状	1	
昭和 8年 3月 5日	状	1	
昭和 9年 3月20日	状	1	
昭和 9年 5月17日	状	1	
昭和10年 3月19日	状	1	
昭和10年 4月30日	状	1	
昭和10年 4月30日	状	1	
昭和10年 6月 1日	状	1	
昭和10年11月22日	状	1	
昭和11年 4月 1日	状	1	
昭和11年 4月28日	状	1	
昭和11年 6月25日	状	1	
昭和12年10月29日	状	1	
昭和13年 5月16日	状	1	
昭和16年 2月 6日	状	1	
7月 8日	状	1	
	状	1	
	状	1	

資料番号	資 料 名	作 成 者	受 取
2-4-33	[写真](クロフホード氏)		
2-4-34	[写真](安部磯雄)		
2-4-35	[絵葉書](バーデンバーデンの鉄道)	西岡[竹次郎]	安部磯雄
2-4-36	[写真](片山潜)		
2-4-37	[写真](安部磯雄と駒尾)		
2-4-38	[写真](学生等との集合写真)		
2-4-39	[写真](集合写真・安部磯雄と駒尾を含む)		
2-4-40	[写真](社会大衆党関係者との集合写真)		
2-4-41	[写真](安部磯雄など)		
2-4-42	[写真](安部駒尾など)		
2-4-43	[写真](安部磯雄と西洋人など)		
2-4-44	[写真](徳富蘆花)		
2-5-1	[写真](村上コマヲほか集合写真)		
2-5-2	[写真](蓬萊館放雷会記念撮影)		
2-5-3	[写真](安部と学生たち)		
2-5-4	[写真](安部肖像)		
2-5-5	[写真](正金銀行運動場)		
2-5-6	[写真](大隈銅像前にて学生とともに)		
2-5-7	[写真](弁護士会館にて)		
2-5-8	[写真](映画研究所にて)		
2-5-9	[写真](台湾台中市早大校友会晩餐会にて)		
2-5-10	[写真](台北帝国大学生の座談会)		
2-5-11	[写真](神田信交会で挨拶をする安部)		
2-5-12	[写真](安部と堀喜七)		
2-5-13	[写真](大学式服姿の安部肖像)		
2-5-14	[写真](始球式)		
2-5-15	[写真](書齋にて 安部肖像)		
2-5-16	[写真](安部肖像)		
2-5-17	[写真](安部肖像)		
2-5-18	[写真](大学の教員たち)		
2-5-19	[写真](学生との集合写真)		
2-5-20	[写真](学生との集合写真)		
2-5-21	[写真](校庭にて 学生とともに)		
2-5-22	[写真](大隈邸温室前にて運動部員とともに)		
2-5-23	[写真](握手をする安部と江亢虎)		
2-5-24	[写真](安部富士子)		
2-5-25	[写真](集合写真)		
2-5-26	[写真](大学式服姿の安部肖像)		
2-6-1	[写真](婦人5名)		
2-6-2	[写真](婦人5名)		
2-6-3	[写真](軽井沢にて)		

作成年月日	形態	数量	備 考
	状	1	
	状	5	
	状	1	
	状	1	
	状	1	
	状	2	同一物2部
	状	7	
	状	1	
	状	2	
	状	1	
	状	4	そのうち同一物2部
	状	1	
明治20年8月23日	状	1	裏面に人名一覧書き入れ
大正元年9月	状	1	村島婦之、沖口圭介ほか
大正11年6月	状	1	中央に安部、学生12名
昭和6年4月17日	状	1	立ち姿、豊前宇島町筑上館玄関にて
昭和7年10月2日	状	1	野球の試合風景
	状	1	大隈銅像は大礼服姿(昭和7年以前)
昭和9年9月29日	状	1	「馬島憐氏ノタメ東京地方裁判所ニ出頭」
昭和9年10月5日	状	1	前列右から吉江孤雁、仏国大使、松田源治、安部
昭和10年11月26日	状	1	
昭和10年12月7日	状	1	集合写真、最前列中央に安部
昭和11年6月25日	状	1	
昭和13年12月11日	状	1	
	状	1	台紙に貼付
	状	1	安部
	状	1	小川颯(武林写真館)撮影
	状	1	複製カ
	状	1	
	状	1	安部、田中穂積、塩沢昌貞ほか
	状	1	中央に大隈綾子、別枠に大隈重信(没後に撮影カ)
	状	1	最前列中央に安部、塩沢昌貞
	状	1	前列中央に安部
	状	1	
	状	1	江は元社会党首・社会学者
	状	1	幼少期、着物姿、台紙に貼付
	状	4	撮影時期ほかの詳細不明
	状	1	台紙に貼付
明治22年1月	状	1	「神戸港市田製」
[明治22年代カ]	状	1	「神戸港市田製」、中央に洋装婦人
大正10年	状	1	

資料番号	資 料 名	作 成 者	受 取
2-6-4	[写真](安部道雄)		
2-6-5	[写真](箱根長尾峠にて)		
2-6-6	[写真](長尾峠トンネル入口にて)		
2-6-7	[写真](箱根芦ノ湖上の船中)		
2-6-8	[写真](箱根にて)		
2-6-9	[写真](アメリカ・プレゼントンホテルにて)		
2-6-10	[写真](大洋丸甲板にて 大蔵公望とともに)		
2-6-11	[写真](朝鮮京城朝鮮ホテルにて)		
2-6-12	[写真](朝鮮京城朝鮮ホテルにて)		
2-6-13	[写真](朝鮮京城朝鮮ホテルにて)		
2-6-14	[写真](台湾霧社バーラン社にて)		
2-6-15	[写真](京城山大洞にて 望湖庵ベランダ)		
2-6-16	[写真](京城山大洞にて 静古台)		
2-6-17	[写真](八幡地獄にて 安部夫妻)		
2-6-18	[写真](天の橋立にて)		
2-6-19	[写真](野球試合におけるアンパイア)		
2-6-20	[写真](正金銀行運動場の廊下にて)		
2-6-21	[写真](台中市山嶽館にて)		
2-6-22	[写真](静岡市用宗城山にて)		
2-6-23	[写真](船上にて)		
2-6-24	[写真](船上にて)		
2-6-25	[写真](安部磯雄を囲んで)		
2-6-26	[写真](若い男女2組)		
2-6-27	[写真](正装姿の安部、男性)		
2-6-28	[写真](少年)		
2-6-29	[写真](幼児)		
3	シカゴ大学写真集	The University of Chicago Press	
4	[写真](大西絹子)		
5	[写真]		
6	写真四葉		
7	[写真]		
8	[封筒]		
8-1	[写真](静・駒尾・二葉・英哉・英道・磯雄)		
8-2	[写真](磯雄・駒尾など)		
8-3	[封筒]		
8-3-1	[写真](愛・夏・京・静・節)		
8-3-2	[写真](夏・宗・駒尾・静・英哉・磯雄・二葉・英道)		
8-3-3	[写真](安部磯雄)		

作成年月日	形態	数量	備 考
昭和2年5月10日	状	1	台紙に貼付
昭和4年4月23日	状	1	
昭和4年4月23日	状	1	
昭和4年4月23日	状	1	
昭和4年4月23日	状	1	
昭和4年7月4日	状	1	
昭和4年7月	状	1	
1933年9月23日	状	1	前列中央に安部
1933年9月23日	状	1	
1933年9月23日	状	1	
昭和10年11月29日	状	1	
昭和12年7月7日	状	1	
昭和12年7月7日	状	1	
1937年12月	状	2	
昭和12年10月11日	状	1	安部夫妻ほか
	状	1	「正金銀行運動場にて修養会を開く」
	状	1	
	状	1	安部のほか「近森」「石井」「三小田」の三氏
	状	1	
	状	1	安部夫妻ほか
	状	1	
	状	1	
	状	1	
	状	5	一連の写真5枚
	状	2	安部道雄カ
	状	1	
1914年6月	冊	1	シカゴ大学建物写真(24枚)
昭和8年3月5日	状	1	大西絹子70歳の肖像、青木要吉邸にて記念会
[昭和24年]	状	1	安部磯雄之墓
	状	3	同一物3部。安部寮記念碑・恩賜記念室等の写真。「写真四葉」はプリントのタイトル。
昭和33年8月1日	状	2	安部駒尾葬儀
	状	1	資料番号8-1~8-4を入れていたもの
[1929年カ]	状	1	家族写真、ビニール袋
1929年	状	1	戸塚球場での家族写真
	状	1	資料番号8-3-1~8-3-5を入れていたもの
[昭和9年頃カ]	状	1	姉妹の記念写真
1935年	状	1	家族写真
1936年9月	状	1	

資料番号	資 料 名	作 成 者	受 取
8-3-4	[写真](俊一・英哉・京・二葉・道雄・駒尾・洋子・静・雄二)		
8-3-5	[写真](安部磯雄)		
8-4	[写真](駒尾)	三戸部スエ	
9	[写真](駒尾)		
10	[封筒]		
10-1	[写真]	河本乙五郎	安部磯雄
10-2	[写真](早大校友会に招待された際)		
10-3	[写真]シヤトル停車場付近に於て		
10-4	[写真アルバム]		
10-5	[写真アルバム]安部先生歓迎会		
10-6	[写真]正金銀行運動場に於いて		
10-7	[写真アルバム]	同志社校友会	安部先生
10-8	[写真](集合写真)		
10-9	[写真](安部富士子)		
10-10	[封筒]安部磯雄写真		
10-10-1	[写真](安部磯雄)		
10-10-2	[写真](安部磯雄・駒尾)		
10-10-3	[写真](子ども2人)		
11	[封筒]		
11-1	[写真](早大米遠征の際コレヤ丸にて記念写真)		
11-2	[写真](愛・夏・道雄・京・民雄・磯雄・節・駒尾)		
11-3	[写真](安部磯雄)		
11-4	[写真](サイベリヤ丸にて安部磯雄・駒尾)		
11-5	[写真](沼津の女工とともに)		
11-6	[写真](愛・夏・道雄・静・京・民雄・磯雄・節・駒尾)		
11-7	[写真](安部磯雄・麻生久・吉川米次郎など)		
11-8	[写真](緑、愛、民雄、駒尾、夏、雄二、京、俊一、磯雄)		
11-9	[写真](駒尾・夏・丸山道子・丸山千里・磯雄)		
11-10	[写真](前川正一・安部磯雄・西尾末広で高知市の坂本龍馬像の前にて)		
11-11	[写真](安部磯雄・駒尾)		
11-12	[写真](安部磯雄・駒尾が首相官邸に招かれて)		
11-13	[写真](駒尾告別式、富士見町教会にて)		
11-14	[写真](安部磯雄)	安部磯雄	片山哲
11-15	[写真](大隈重信・安部磯雄などの集合写真)		

作成年月日	形態	数量	備 考
1937年9月1日	状	1	北条海岸浜田屋にて撮影
1937年4月	状	1	社会大衆党関東大会にて
1956年	状	1	三戸部スエ撮影。駒尾がバラソルを差している写真。二重封筒あり。
1956年4月	状	1	江戸川アパートにて。折れあり。
	状	1	資料番号10-1~10-10を入れていたもの
大正4年10月	状	1	台紙に貼付。岡山キリスト教会創立25年記念。
昭和2年7月15日	状	1	台紙に貼付。安部磯雄、沢田権左衛門、山本武、伊東英壽、岩館記一、佐野新太郎、藤沢清助、金沢幸太郎。
昭和4年6月5日	状	1	名前が書かれたメモ1枚貼付。安武嘉一、岩村次郎、清水、長馬純義、柴山、中山栄繁、宮沢保次郎、井上太、安部磯雄、曾利徳三郎、天坂精一、古屋政治郎、奥田平次、宮田主計、中島勝治、大江源太郎、前田捨之助、不詳。
昭和6年4月28日	冊	1	写真1枚(幸雄、ハル、信子、増次郎、磯雄)
昭和6年5月16日	冊	1	那覇市三杉楼で記念写真1枚。名前が書かれたメモ1枚貼付。
昭和7年10月2日	状	1	台紙に貼付
昭和8年5月19日	冊	1	写真1枚(於同志社彰栄館前)
	状	1	台紙に貼付
	状	1	幼少期に着物を着た写真。台紙に貼付。
	状	1	資料番号10-10-1~10-10-3を入れていたもの
	状	3	同一物3部
	状	1	
	状	1	
	状	1	資料番号11-1~11-15を入れていたもの
1921年	状	1	安部磯雄の右に飛田穂洲
1924年	状	1	軽井沢にて
1927年	状	1	軽井沢にて
1929年6月23日	状	1	
1930年10月26日	状	1	
1931年7月18日	状	1	
1932年	状	1	
1932年2月21日	状	1	2度目の当選
(1938年カ)	状	1	
1938年4月13日	状	1	
昭和16年1月31日	状	1	77歳記念で撮影
1947年12月	状	1	
1958年8月1日	状	1	
	状	1	社会民衆党時代カ
	状	1	

資料番号	資 料 名	作 成 者	受 取
12	[封筒]		
12-1	[写真](安部磯雄、立石岐、ツル子、岐長女、河本茂四郎、隆子、磯、津屋、茂四郎長女、茂四郎次女、藤井、中村静子)		丸山
12-2	[写真](神戸女学校時代の村上駒尾など)		
12-3	[写真](安部磯雄)		
12-4	[写真](梅花女学校時代の駒尾など)		
12-5	[写真](安部磯雄、河上、幸徳、木下、片山潜、西川)		
12-6	[写真](安部磯雄)		
12-7	[写真](安部磯雄、駒尾、道雄、民雄、豊子、幾雄、信雄、和子、赤木英哉、二葉、静、英道、丸山夏、道子、千里、大井上美津子、博、松原愛、緑、静子、玲子、正香、中村京、洋子、正雄、雄二)		
12-8	[写真](岡本ひさ)		
12-9	[写真](岡本厚)		
12-10	[写真](岡本権之丞)		
12-11	[写真](琵琶湖にて、駒尾、京、厚、藤、磯雄など)		
13	[封筒]		
13-1	[写真](ハワイのハレイワホテルにて、伊藤、宮本文哲、安部磯雄、山本ドクトル母堂、宮本嬢、駒尾、笹井太馬喜、草尾雄太郎、山本ドクトル)		
13-2	[写真](高田町の自宅にて、安部磯雄・駒尾)		
13-3	[写真](高野山にて夫婦旅行の際に磯雄・駒尾など)		
13-4	[写真](伊勢神宮にて夫婦旅行の際に磯雄・駒尾)		
13-5	[写真](江戸川アパートにて、社会党都会議員団と安部夫妻)		
13-6	[写真](丸山千里、高久、三戸部スエ、中村俊一、原彪、中村正雄、飛田徳洲、松原忠、中村洋子、丸山夏、駒尾、大井上博、赤井英哉、松原正香、中村京、丸山達雄、安部道雄、民雄)		
13-7	[写真](安部駒尾)		
14	[安部磯雄日記]		
14-1	日記 宗教 學術 第参号	岡本磯雄	
14-2	日記 雄弁 第四号	岡本磯雄	
14-3	[日記 断片]	竹内磯雄	
14-4	1916[安部磯雄日記]	[安部磯雄]	
14-5	1919[日記]	安部磯雄	
14-6	1921[日記]	[安部磯雄]	

作成年月日	形態	数量	備 考
	状	1	資料番号12-1～12-11を入れていたもの
明治22年	状	1	河本氏及親族が安部から受洗
1889年1月	状	1	駒尾は向って右側
[1890年4月頃カ]	状	1	岡山から大阪の駒尾に送った写真
1892年3月	状	1	駒尾は向って右側
1901年	状	1	社会民主党宣言の頃
[大正末期カ]	状	1	「高野氏の本で大きく扱われた写真」と付箋に添書
[1940年頃カ]	状	1	写真を説明するプリント1枚あり。江戸川アパート社交室のテラスにて。主婦之友に使用カ。
	状	1	台紙に貼付。岡本ひさは安部磯雄母。
	状	1	台紙に貼付。岡本厚は安部磯雄伯母。
	状	1	台紙に貼付。岡本権之状は安部磯雄父。
	状	1	
	状	1	資料番号13-1～13-7を入れていたもの
昭和4年6月19日	状	1	
[昭和初め頃カ]	状	1	
昭和13年4月19日	状	1	
昭和13年4月21日	状	1	
昭和22年6月26日	状	1	
[1950年2月カ]	状	1	磯雄一周忌
昭和30年代	状	1	
明治14年9月～明治15年7月	冊	1	ノート・鉛筆・墨書。「第参号」[「宗教 学術」]の書込み、同志社時代のもの。
明治15年7月～明治16年2月	冊	1	ノート・手帳・墨書・鉛筆。岡本は安部磯雄の旧姓。
明治16年2月～明治17年7月	状	3	墨書・鉛筆。「天路日記 第5号」[明治16年2～9月]表紙。「天路日記第六号」[明治16年10月～明治17年7月]表紙。日記断片[年代不明、安部の日記の一部カ]。
大正5年	冊	1	手帳・ペン・鉛筆 日記以外にメモあり
大正8年	冊	1	手帳・ペン・鉛筆 日記以外にメモあり
大正10年	冊	1	手帳・ペン 日記以外にメモあり

資料番号	資 料 名	作 成 者	受 取
14-7	1922〔日記〕	〔安部磯雄〕	
14-8	Diary 1926	〔安部磯雄〕	
14-9	Diary 1924	〔安部磯雄〕	
14-10	Diary 1932	〔安部磯雄〕	
14-11	昭和十三年日記	安部磯雄	
14-12	Diary 1944	〔安部磯雄〕	
15	〔安部磯雄メモ類〕		
15-1	〔市政論・電車問題等メモ〕	〔安部磯雄〕	
15-2	見舞人一覧 第二回選挙費寄附金 収入記		
15-3	〔講演・説教要目〕		
15-4	〔会計・書誌情報等メモ〕		
15-5	〔英文・税比較等メモ〕		
15-6	〔訪問地名等メモ〕		
16	〔岡本権之丞日記〕		
16-1	明治四十年当月日記 一月		
16-2	明治四十一年一月日記	〔岡本権之丞〕	
17	〔安部駒尾日記〕		
17-1	主婦日記 大正八年 婦人之友社	〔安部駒尾〕	
17-2	日誌帳	〔安部駒尾〕	
17-3	日誌 昭和二年	〔安部駒尾〕	
17-4	〔日記〕	〔安部駒尾〕	
17-5	〔日記〕	〔安部駒尾〕	
17-6	〔日記〕	〔安部駒尾〕	
17-7	主婦日記 昭和二十年 婦人之友社	〔安部駒尾〕	
17-8	日記帳	〔安部駒尾〕	
17-9	〔日記〕	〔安部駒尾〕	
17-10	〔封筒〕安部駒尾日記		
17-10-1	〔日記〕昭和二十五年一月日誌 江戸川アパートにて書く	安部駒尾	
17-10-2	〔日記〕昭和二十五年三月	安部駒尾	
17-10-3	〔日記〕昭和二十五年九月	安部駒尾	

作成年月日	形態	数量	備 考
大正11年	冊	1	手帳・ペン 日記以外にメモあり
大正15年	冊	1	手帳・ペン 日記以外にメモあり
1928年	冊	1	手帳・ペン。1924年の日記帳だが、1928年の日記を紛失したため代用。日記以外にメモあり。
昭和7年	冊	1	手帳・ペン・鉛筆 日記以外にメモあり
昭和13年	冊	1	手帳・ペン・鉛筆 日記以外にメモあり
昭和19年	冊	1	手帳・鉛筆書 白紙部分多
	冊	1	手帳・鉛筆・ペン。安部磯雄『応用市政論』、同論述『市政論』【比較市政論】に関連カ。明治39年東京市電問題について。
	冊	1	手帳・ペン・鉛筆。「昭和三年四月病氣ノタメ入院中ノ見舞品」。「選挙費寄附人名〔昭和五年〕」。昭和5～11年の諸収入内訳。
	状	12	墨書・ペン書。「中学校」(2枚)、「私ノ人生観」(1枚)、「礼拝説教」(1枚)、「私ノ宗教観」(1枚)、「昭和一六、四、一三、シオン協会」(1枚)他6枚。
	冊	1	手帳・ペン・鉛筆。「労働問題調査会々計」「書籍雑誌貸渡し」などを記す。
	冊	1	手帳・鉛筆・ペン 皮表紙
	冊	1	手帳・ペン 横型 日記含む
明治40年1月～12月	冊	1	墨書・手帳、岡本権之丞は安部磯雄父、「岡本」の印あり
明治41年1月～5月	冊	1	墨書・手帳、岡本権之丞は安部磯雄父
大正8年	冊	1	ペン
大正14年11月～大正15年12月	冊	1	ノート、ペン 記述のない月あり
昭和2年1月～9月	冊	1	ノート、ペン
昭和3年1～4月 昭和23年8、12月 昭和24年1月	冊	1	ノート、ペン 後半部分白紙 昭和23～24年分は後年書き足したもの
昭和14年12月～昭和15年	冊	1	ノート、ペン 昭和15年4月～6月記述なし
昭和16年12月～昭和17年11月	冊	1	ノート、ペン 昭和17年4月～5月記述なし
昭和20年	冊	1	ペン
昭和20年12月～昭和21年1月	冊	1	ノート、ペン
昭和22年、昭和24年	冊	1	ノート、ペン 部分的
	状	1	資料番号17-10-1～17-10-11を入れていたもの
昭和25年1月～2月	冊	1	ノート、ペン
昭和25年3月～8月	冊	1	ノート、ペン
昭和25年9月～12月	冊	1	ノート、ペン

資料番号	資 料 名	作 成 者	受 取
17-10-4	〔日記〕昭和二十六年一月	安部駒尾	
17-10-5	〔日記〕昭和二十六年八月	安部駒尾	
17-10-6	〔日記〕	安部駒尾	
17-10-7	〔日記〕昭和二十九年	安部駒尾	
17-10-8	〔日記〕昭和二十九年十一月	安部駒尾	
17-10-9	〔日記〕昭和三十年一月	安部駒尾	
17-10-10	〔日記〕	安部駒尾	
17-10-11	〔日記〕	安部駒尾	
18	〔書簡〕	安部磯雄	村上駒尾
19	〔書簡〕	〔安部磯雄〕	〔村上駒尾〕
20	〔書簡〕	安部磯雄	村上駒尾
21	〔書簡〕	安部〔磯雄〕	〔村上〕駒尾
22	〔書簡〕	安部磯雄	村上駒尾
23	〔書簡〕	〔安部〕磯雄	〔村上〕駒尾
24	〔書簡〕	〔安部磯雄〕	〔村上駒尾〕
25	〔書簡〕	安部磯雄	村上駒尾
26	〔書簡〕	安部磯雄	村上駒尾
27	〔書簡〕	〔安部磯雄〕	〔村上駒尾〕
28	〔書簡〕	〔安部磯雄〕	〔村上駒尾〕
29	〔書簡〕	〔安部〕磯雄	〔村上〕駒尾
30	〔書簡〕	安部磯雄	村上駒尾
31	〔書簡〕	〔安部〕磯雄	〔村上〕駒尾
32	〔書簡〕	〔安部〕磯雄	〔村上〕駒尾
33	〔書簡〕	〔安部磯雄〕	〔村上駒尾〕
34	〔書簡〕	〔安部磯雄〕	〔村上駒尾〕
35	〔書簡〕	〔安部磯雄〕	〔村上駒尾〕

作成年月日	形態	数量	備 考
昭和26年1月～7月	冊	1	ノート、ペン
昭和26年8月～12月	冊	1	ノート、ペン
昭和28年1月～9月	冊	1	ノート、ペン
昭和29年3月～10月	冊	1	ノート、ペン
昭和29年11月～12月	冊	1	ノート、ペン
昭和30年1月～12月	冊	1	ノート、ペン
昭和31年8月～12月	冊	1	ノート、ペン
昭和32年1月	冊	1	ノート、ペン
〔明治20年〕10月7日	状	1	墨書。前欠。入学試験や学校の都合通知願う、精神をふるって修業を。
〔明治21年、22年ヵ〕	状	2	墨書。丸亀での友人との避暑の様子、昨夜帰宅、松山へ行く予定。
〔明治21年、22年ヵ〕	状	2	墨書。丸亀より帰って以来、益々壮健 今晚より松山へ行き14日頃帰宅の予定、送金の手続きについて。
〔明治23年ヵ〕5月29日	状	1	墨書。昨日東京より帰る 写真送付奉謝 博覧会などの東京の話は帰岡後お話する。
〔明治23年〕9月2日	状	1	墨書。中村重雄・静さんより申出あり。岡山にお出になってはいかが 洋行相談 益々都合よろしく。
〔明治23年〕12月5日	状	1	墨書。破損判読不能あり。義雄君熊本英学校希望に小生賛成、都合によっては来夏洋行前ではなく、この冬に帰国。
〔明治23年12月ヵ〕	状	1	墨書。後欠。破損判読不能あり。帰郷の予定、送金の都合、義雄君熊本行定まる由、小林細君について。
〔明治23年〕	状	1	墨書。駒尾が夏期休暇に女学校から帰国する際の日程、送金、同行者などの都合について問合せ 『女学雑誌』213号御一覧のこと。
〔明治24年〕6月20日	状	1	墨書。神戸訪問の様子、無理な勉強はしないように、洋行の旅費は全く調った。
〔明治24年〕6月20日	状	2	墨書。破損判読不能あり。洋行中書簡。神学校校長の小生のための演説について、学校での生活について。
〔明治27年ヵ〕	状	2	ペン。後欠。洋行中書簡。たねさんについて。救世軍について。
〔明治〕3月28日	状	2	ペン。洋行中書簡。両親兄弟の困難について語り、小生は今まで御身と米国男女に劣らぬ交際をしてきたと述べる。
〔明治〕6月21日	状	1	墨書。駒尾帰郷の都合ならびに義雄進路について修猷館へ入学させる件について。
〔明治〕6月28日	状	1	墨書。駒尾岡山訪問の都合。
〔明治〕11月18日	状	1	墨書。駒尾眼病。目をつかわずに修業できる2つの方法(保母 看護婦)。
明治	状	3	墨書、同志社の丹羽氏から聞いたその友人夫妻の趣深い話。
明治	状	1	墨書。送金について、和歌について、駒尾に返歌(資料番号35と同じもの)後欠。
〔明治23、24年〕	状	1	墨書。短歌「我洋行する時のことを書いて」という題 前欠 資料番号34と同じ短歌。

資料番号	資 料 名	作 成 者	受 取
36	〔書簡〕	岡本こふ	安部磯雄
37	〔葉書〕	内ヶ崎	安部磯雄・駒尾
38	〔書簡〕	安部磯雄	安部駒雄
39	〔葉書〕	安部磯雄・駒尾	
40	〔書簡〕	安部磯雄	安部駒尾
41	〔書簡〕	安部磯雄	安部駒尾
42	〔書簡〕	安部磯雄	安部駒尾
43	〔書簡〕	安部磯雄	安部駒尾
44	〔書簡〕	安部磯雄	安部駒尾
45	〔書簡〕	安部磯雄	〔安部〕京子・愛
46	〔書簡〕	安部磯雄	安部駒尾
47	〔葉書〕	安部磯雄	安部駒尾
48	〔書簡〕	安部磯雄	安部駒尾
49	〔書簡〕	安部磯雄	安部駒尾
50	〔書簡〕	安部磯雄	安部駒尾
51	〔書簡〕	安部磯雄	安部駒尾
52	〔書簡〕	安部磯雄	安部駒尾
53	〔書簡〕	安部磯雄	安部駒尾
54	〔書簡〕	安部磯雄	安部駒尾
55	〔書簡〕	安部磯雄	安部駒尾
56	〔書簡〕	安部磯雄	安部駒尾
57	〔書簡〕	安部磯雄	安部駒尾
58	〔葉書〕	安部道雄	安部駒尾
59	〔葉書〕	鈴木文治	安部磯雄

作成年月日	形態	数量	備 考
〔大正〕元年11月6日	状	1	墨書。封筒あり。墨書。お前様や子どもたちに会いたい 帰りたいとばかり考えている こちらにお出で願う。
1920年9月14日	状	1	ペン。一昨日シカゴでお嬢様と赤木君と過ごした。
1921年5月5日	状	1	ペン。シカゴに向かう汽車中より。ソルトレイクシティー観光風景画つづり。
大正11年9月	状	1	刷。安部夫妻への来訪・面会の曜日・時間について。
〔大正〕12年1月2日	状	1	封筒あり。奈良より。近況報告、野球部冬期練習。
〔大正〕12年7月11日	状	3	封筒あり。ペン。門司出港後の船中より軽井沢にいる駒尾へ。下関-釜山フェリー便箋封。船中の様子・道中の様子。
〔大正〕12年7月12日	状	1	封筒あり。ペン。京城より軽井沢にいる駒尾へ。朝鮮ホテルの便箋封。朝鮮旅行の様子。
〔大正〕12年10月12日	状	1	ペン。早大野球部便箋、地震後の近況報告。
〔大正〕12年10月12日	状	2	ペン。封筒あり。軽井沢にいる駒尾へ。『子供本位の家庭』(大正6年刊、大正13年版あり)に必要な認印を送ってください。民雄へ試合について。
〔大正〕12年10月14日	状	1	ペン。地震後の近況報告・家の修繕。
〔大正〕12年12月28日	状	1	ペン。封筒あり。野球部冬期練習。昨夜道雄を迎えに行ったが来なかった。今晚も迎えに行く。当地は暖かい、運動部練習。
〔大正〕1月1日	状	1	ペン。奈良より。年賀状。野球部冬期練習。
〔大正〕7月18日	状	1	ペン。封筒あり。送金してもらった理由、民雄について(シカゴ大学からの電報に返事を送るため)
〔大正〕12月25日	状	2	ペン。封筒あり。奈良より。昨日奈良到着し運動場へ、その後神戸で産児制限という題目で講演、その様子。野球部冬期練習。
〔大正〕12月26日	状	2	ペン。封筒あり。奈良市より。奈良に到着するまでの様子、道雄も来る、野球部冬期練習。
〔大正〕12月27日	状	1	ペン。封筒あり。庭球部の奈良見物の様子。民雄は来なかった、委任状について、野球部冬期練習。
〔昭和〕3年11月15日	状	2	ペン。封筒あり。京都市より。近況報告・今後の予定、東京駅に迎えを頼む。
〔昭和〕5年1月4日	状	1	ペン。封筒あり。和歌山より。近況報告、明日より宝塚へ。
〔昭和〕5年8月20日	状	10	ペン。封筒あり。大連より。大阪商船株式会社便箋。大和ホテル(星ヶ浦)封。大連につくまでの航海の様子、今後の予定。
〔昭和〕5年8月24日	状	5	ペン。封筒あり。大連より。大和ホテル(星ヶ浦)便箋・封。今日民雄がハルビンに着くか判然、近況報告。封には28日とあり。
〔昭和〕5年8月27日	状	1	ペン。封筒あり。奉天より。大和ホテル(奉天)便箋・封。昨朝大連発、奉天着、今夜民雄到着予定。
〔昭和〕5年8月28日	状	3	ペン。封筒あり。大和ホテル(奉天)便箋・封。今日民雄に会う予定。近況報告、民雄試合。
〔昭和〕6年8月6日	状	1	ペン。館山より。小包送付御礼、近況報告。
1933年2月3日	状	1	ペン。ジュネーブより。近いうち帰国、欧州の空気は一般に陰惨にして複雑微妙。

資料番号	資 料 名	作 成 者	受 取
60	〔葉書〕	主婦之友社 石川 武美	安部磯雄
61	〔書簡〕	安部磯雄	安部駒尾
62	〔書簡〕	安部磯雄	安部駒尾
63	〔葉書〕	安部磯雄	
64	〔書簡〕	安部磯雄	
65	〔葉書〕		安部駒尾
66	〔書簡〕	〔村上〕義雄	安部駒尾
67	〔書簡〕	村上義雄	安部駒尾
68	〔書簡〕	Ronald Soderberg	安部磯雄
69	〔書簡〕	佐野学	安部民雄
70	弔辞	北田一郎	
71	〔弔辞カ〕	元谷中村離散民代 表 鳥田宗三	
72	〔葉書〕	安部民雄	
73	〔書簡〕	片山哲・八木秀 次・杉森孝次郎	安部駒尾
74	〔葉書〕	松岡駒吉	安部駒尾
75	〔葉書〕	松原緑	安部駒尾・親戚一 同
76	〔葉書〕	■原	安部駒尾
77	〔葉書〕	大井上博	安部駒尾
78	〔葉書〕	飛田穂洲	丸山千里・夏子
79	〔葉書〕	飛田穂洲	安部駒尾
80	〔葉書〕	〔安部〕信雄	安部駒尾
81	〔葉書〕	安部民雄・親戚一 同	
82	御挨拶	安部民雄	
83	〔書簡〕	安部磯雄	磯部つま司
84	〔書簡〕	安部磯雄	安部駒尾
85	〔書簡〕	飛田穂洲	安部駒尾
86	〔書簡〕	安部磯雄	安部駒尾
87	〔書簡〕	安部磯雄	津田信良
88	〔名刺〕	片山哲	安部磯雄・駒尾

作成年月日	形態	数量	備 考
[昭和] 8年11月22日	状	1	ペン。自動車による負傷お見舞い。
[昭和10年ヵ]11月19日	状	1	ペン。封筒あり。門司市朝日丸客室より。神戸に到着し節子・光子を訪問、出帆見送り・船室の様子。
[昭和10年]11月25日	状	1	ペン。封筒あり。台北市教育会館より。台湾での講演について。
昭和12年 3月	状	1	刷。東京市会議員当選お礼。未使用。
昭和13年 3月	状	1	刷。暴漢に襲われて負傷した際の見舞いお礼。
1939年11月 1日	状	1	ペン。ロサンゼルスより。ロサンゼルスでの様子。
[昭和17年] 3月25日	状	1	墨書。封筒あり。千葉県にいる駒尾へ留守宅の近況報告。岡崎久次郎訃報(昭和17年 3月20日没 光の村設立者)
[昭和19年] 6月29日	状	2	ペン。封筒あり。次女京子方(横浜)にいる駒尾へ近況報告、米軍はサイパン島攻撃に向かっているのでアパートは平和。
1949年 1月 6日	状	3	ペン・刷。アメリカの高校生よりサインをほしい、11セントの切手クーポンと伊丹安広(日本学生野球協会理事・東京六大学野球連盟理事)の名刺同封。
昭和24年 2月11日	状	1	墨書。封筒あり。安部磯雄死去に対するお悔やみ。
昭和24年 2月14日	状	1	墨書。封筒あり。安部磯雄葬儀、北田は日本社会党東京都議会議員団幹事長。
昭和24年 2月14日	状	1	墨書
昭和24年 2月14日	状	1	刷・ペン。安部磯雄葬儀会葬御礼、葬儀費用書込あり。
昭和27年 2月 5日	状	1	墨書。封筒あり。2月10日大隈講堂にて安部先生の遺徳を偲び講演会・追悼晩餐会開催 晩餐会に出席願いたく。
[昭和]27年 9月27日	状	1	墨書。今回の選挙での激励、お見舞い感謝、必勝を期す。
1956年 1月26日	状	1	ペン。ウィーンより。ウィーンでの様子、差出人は孫。
1956年 9月 3日	状	1	ペン。パリより。パリでの様子。
1956年12月19日	状	1	ペン。ロサンゼルスより。差出人は娘婿。
[昭和]31年12月20日	状	1	墨書。歳暮送り状、大奥様へもお分ち下さい。
[昭和]32年 1月10日	状	1	墨書。送り状(手作りの南京豆)。
[昭和]33年 7月28日	状	1	ペン。北海道より。信雄は孫。
昭和33年 8月	状	1	刷。駒尾葬儀御礼、未使用。
昭和33年 8月	状	2	封筒2部あり。刷。埋骨、御礼送付、未使用、同一物2部。
[昭和] 2月28日	状	1	刷・墨書、当選御礼
[昭和] 9月10日	状	1	ペン・墨書。封筒あり。群馬県谷川温泉より。岡倉出版から私の写真を借りに来るから渡してほしい。
昭和29年 3月11日	状	3	墨書。封筒あり。次女京子の夫中村正男死去に対しお悔やみ。
3月27日	状	3	ペン。封筒あり。松江より。鳥取・松江での講演の様子、うち一枚は民雄宛。
4月 1日	状	1	墨書、訪問・贈物礼状
	状	1	刷・ペン。ご機嫌伺い。粗品呈上の書込み。

資料番号	資 料 名	作 成 者	受 取
89	〔書簡複製〕	Leo Tolstoy (レオ・トルストイ)	安部磯雄
90	社会主義論	安部磯雄	
91	欧州社会党の現状	安部磯雄	
92-1	〔安部磯雄選挙公報〕		
92-2	安部磯雄立候補宣言	安部磯雄	
92-3	安部磯雄立候補宣言	渡辺善壽	
93	私の忠君愛国観	安部磯雄	
94	子を喪へる親の心	村田勤・鈴木龍司	
95	野球大観	旺文社	
96	〔封筒〕		
96-1	安部磯雄 その著作と生涯		
96-2	安部磯雄先生 飛田穂洲先生 胸像鎮座際に際して	早稲田大学野球部	
97	サンデー毎日	大阪毎日新聞	
98	アサヒグラフ第十卷第八号	東京朝日・大阪朝日新聞社	
99	週刊朝日第十三卷第十一号	東京朝日・大阪朝日新聞社	
100	アサヒグラフ第十卷第十一号	東京朝日・大阪朝日新聞社	
101	雄弁新年号 第二十一卷第一号	大日本雄弁会講談社	
102	〔新聞記事切抜〕	東京日日新聞	
103	〔新聞記事切抜〕	東京朝日新聞	
104	〔新聞記事切抜〕	朝日	
105	〔新聞記事切抜〕	東京朝日新聞	
106	社会大衆新聞号外	社会大衆新聞	
107	〔新聞記事切抜〕	東京大勢新聞	
108	ホームライフ五月号 第四年第五号	大阪毎日・東京日日新聞社	

作成年月日	形態	数量	備 考
[昭和40年]	状	1	ペン。封筒あり。日露戦争に際し安部がトルストイに出した非戦平和を主張する書簡に対する返信 別紙として木村毅「解説」及び訳文翻刻、昭和40年に複製されたもの。別紙1枚(活版)。
明治41年2月5日	冊	1	48頁。渡米協会発行、再版。
大正6年5月25日	冊	1	175頁。活版。泰山房書店発行、見開きに「T.OBAMA JUNE 9th 1917」とのペン書込みあり 付 (送り状)10月6日 小汀幸子 丸山宛 状1・メモ用紙・ペン 挟み込まれていたもの 内容は「同封の本が出てきた お手元に差上げるのが一番よいと思う」。
昭和3年2月	状	1	「東京府第二区 衆議院議員候補者 安部磯雄」と紹介
[昭和5年1月]	状	3	活版、同一物3部
昭和5年	状	1	
昭和9年11月15日	冊	1	96頁。活版。建設社発行、建設文庫。
昭和12年3月10日	冊	1	493頁。活版。村田勤・鈴木龍司編 岩波書店発行 安部磯雄「亡兒の記念」所収(長女富士子病没について)。
昭和24年5月30日	冊	1	594頁。活版。旺文社編集・発行 安部磯雄「序文」所収 早慶戦の記述や早大出身選手の執筆あり。
	状	1	資料番号96-1～96-2を入れていたもの
昭和39年10月1日	冊	1	
平成2年9月14日	冊	1	
昭和3年2月5日	状	2	「普選で第一線に立つ人々の家族をめぐるて」に安部駒尾・娘夏の写真
昭和3年2月15日	冊	1	普選号、表紙に安部磯雄写真
昭和3年3月4日	冊	1	表紙に「当選した安部磯雄氏の家庭」の写真
昭和3年3月7日	冊	1	表紙「社会民衆党新代議士 安部磯雄氏と令嬢」写真
昭和5年1月1日	冊	1	木村盛「安部磯雄伝」所収
昭和11年2月22日	状	1	東京日日新聞下町版「安部党首(家庭での写真)、「朗かな安部さん」
昭和11年12月27日	状	1	夕刊。開院式の模様、無産議員(安部含む)の写真。
[昭和12年3月]	状	1	「立候補の弁 理論よりは実際 社大党党首安部磯雄氏」、東京市議選
[昭和12年3月20日]	状	1	「安部さんの爆弾! “歳費を引き下げよ”けふ社大初顔合せ」、東京市会
昭和13年3月5日	状	3	「暴漢! 登院直前の安部党首を襲撃す 卑劣にも訪客を装ひ不意襲ち!」、同一物3部
昭和13年3月6日	状	1	「安部氏襲撃の資金 財界某氏より収受 資金関係漸く判明す 社大党解散を目的の兇行か」
昭和13年5月1日	冊	1	表紙欠 安部磯雄「近ごろ感じたこと」、自らが右翼暴漢に襲われた事件についてのもの

資料番号	資 料 名	作 成 者	受 取
109	〔新聞記事切抜〕	東京朝日新聞	
110	〔新聞記事切抜〕	東京日日新聞	
111	〔新聞記事切抜〕	東京朝日新聞	
112	〔新聞記事切抜〕	国民新聞	
113	〔新聞記事切抜〕	読売新聞	
114	〔新聞記事切抜〕	報知新聞	
115	〔新聞記事切抜〕	都新聞	
116	〔新聞記事切抜〕	中外商業新報	
117	〔新聞記事切抜〕	東京日日新聞	
118	〔新聞記事切抜〕	東京日日新聞	
119	〔新聞記事切抜〕	国民新聞	
120	〔新聞記事切抜〕	国民新聞	
121	〔新聞記事切抜〕	読売新聞	
122	〔新聞記事切抜〕	報知新聞	
123	〔新聞記事切抜〕	東京日日新聞	
124	〔新聞記事切抜〕	国民新聞	
125	〔新聞記事切抜〕	読売新聞	
126	〔新聞記事切抜〕	報知新聞	
127	〔新聞記事切抜〕	都新聞	
128	〔新聞記事切抜〕	都新聞	
129	〔新聞記事切抜〕	中外商業新報	
130	〔新聞記事切抜〕	中外商業新報	
131	主婦と生活 十月号	主婦と生活社	
132	主婦之友 十月号	主婦之友社	
133	〔記事切抜〕	主婦之友社	

作成年月日	形態	数量	備 考
昭和14年12月5日	状	1	「徒歩で現れた安部さん 官邸に五党首勢揃ひ」、政党五党首会同開催 安部磯雄社大党々首
昭和15年3月22日	状	1	「温顔に“曇る微笑”『辛苦八年の同志だ、つらいよ』安部さん感無量の離党」、社会大衆党離党
昭和15年3月22日	状	1	「談笑のうちに“別れ話” 安部さん静かに去る」、社会大衆党離党
昭和15年3月22日	状	1	「遂に来た“袂別の日”党を去るのも政治的良心から 病床の安部氏感無量」、社会大衆党分裂、安部離党
昭和15年3月22日	状	1	「安部さん 病床に説く“信念” 十五年の同志と訣別の日 - 老いの情熱は沸る」、社会大衆党離党
昭和15年3月22日	状	1	「去るもまた“時局” 安部社大党首静かなる訣別」「安部党首も離党 強力新党結成に邁進」「一事一言」、社会大衆党離党
昭和15年3月22日	状	1	「袂別の使者も唯涙 沈痛の安部さん 党に託す最後の言葉」、「議会の話題 安部氏のポスター・パリュウ」、社会大衆党離党
昭和15年3月22日	状	1	「愛別離苦の情轉たされどお、なすべき事をなさんのみ…と病床の安部さん 離党の感慨」、社会大衆党分裂 安部離党
昭和15年4月1日	状	1	「安部さんが説く“あす”の政党 脱党会議」、政党準備全国代表者会議開催
昭和15年5月8日	状	1	「結社禁止まで断ち切れぬ本処“総同盟”誤謬 産報運動に拍車」「予録」、勤労国民党結社禁止について
昭和15年5月8日	状	1	「笑顔もさびし アパートの一室、落陽浴びて語る その日の安部磯雄氏」、勤労国民党の結社禁止命令について
昭和15年5月8日	状	1	「片山氏等 内相と会見」、勤労国民党の結社禁止命令について
昭和15年5月8日	状	1	「休養の時が来た 静かに語る安部さん」、勤労国民党の結社禁止命令について
昭和15年5月8日	状	1	「“国法に遵ふのみ”ベゴニアの花咲くアパートの一室 安部さんその日の感懐」、勤労国民党の結社禁止命令について
昭和15年12月26日	状	1	「旧社大党首の安部さん 代議士を辞任 今後は市政の道に専任」
昭和15年12月26日	状	1	「今後も大いに勉強 市会で“御奉公”安部さん退陣の弁」、安部代議士辞任
昭和15年12月26日	状	1	「代議士廃業の安部さん 旅を恋ふ 老闘士の感懐」
昭和15年12月26日	状	1	「安部旧社大党首代議士を辞職す」
昭和15年12月26日	状	1	「安部磯雄氏代議士辞任」
昭和15年12月26日	状	1	「社会運動よさらば 安部さんその後の感慨」、安部代議士辞任
昭和15年12月26日	状	1	「安部旧社大党首代議士辞任」
昭和15年12月26日	状	1	「隻眼明るし、退陣の日 代議士生活にお別れの安部さん」
昭和22年10月1日	冊	1	「安部磯雄先生と駒尾夫人・純愛の六十年」所収
昭和22年10月1日	冊	1	片山哲(談)「恩師 安部磯雄先生を語る」所収
昭和22年10月1日	状	3	片山哲(談)「恩師安部磯雄先生を語る 政治的信念を貫き通した社会民主主義の父」(『主婦之友』10月号)

資料番号	資 料 名	作 成 者	受 取
134	〔記事切抜〕	大阪興論時報	
135	〔新聞記事切抜〕		
136	理想の人 安部磯雄 1	高野善一	
137	墓地使用券	東京市小石川区役所	安部磯雄
138	第五号	東京市小石川区長 佐藤正興	安部磯雄
139	地所売渡証	間明田糸次郎	安部磯雄
140	地所売渡証	茂呂松右衛門	安部磯雄
141	地所売渡証	宮内勇次	安部磯雄
142	〔土地収用関係書類〕	栃木県	安部磯雄
143	〔土地収用関係書類〕	栃木県	安部磯雄
144	〔土地収用関係書類〕	栃木県第一部	安部磯雄
145	領収証	安部磯雄	栃木県知事 中山 巴代
146	受取証	平川徹	安部磯雄
147	建物売渡之証	平川徹	安部磯雄
148	建物売買届	尾形幸男・安部磯雄 ・中村林盛	北豊島郡長 大野 徳太郎
149	建物売買届	尾形幸男・安部磯雄 ・中村林盛	高田村長 柳田三 郎右衛門
150	死亡届(岡本コウ)	安部磯雄	高田村々長
151	死亡届(岡本コウ)	安部磯雄	高田村々長
152	米国野球遠征	早稲田大学野球部 (編)	
153	安部前野球部長記念会 寄附者名	安部前野球部長記念会 実行委員	
154	〔戸籍謄本〕	北豊島郡高田町長 中山昶三	
155	選挙公報	東京府知事 横山 助成	
156	御伺ひ事項		
157	昭和十五年度 稲門倶楽部々員名簿	稲門倶楽部	

作成年月日	形態	数量	備 考
昭和22年12月15日	状	1	第9号「安部磯雄氏を顕彰せよ 片山総理に勧奨す」
昭和31年1月	状	2	活版。「憲法10年(3)新しい親孝行 兄弟平等の負担で“家”から独立する九十の母」、安部駒尾について。
	状	7	活版のコピー
明治39年3月12日	状	1	刷・墨書。雑司ヶ谷墓地、使用許可証。
明治39年3月12日	状	1	墨書。東京市小石川区役所罫紙、墓地への囲障設置願に許可。
明治39年9月19日	状	1	墨書。栃木県下都賀郡藤岡町大字下宮字北古川2204番畑28歩間明田から安部へ売渡。
明治39年9月20日	状	1	墨書。栃木県下都賀郡藤岡町大字内野字高砂265番の畑4畝9歩 茂呂から安部へ売渡。
明治39年10月6日	状	1	墨書。栃木県下都賀郡藤岡町大字内野2437番口字横堤の原野3畝8歩 宮内から安部へ売渡。
明治40年2月27日	綴	1	墨書。溜水池設置のために別紙のとりの全額補償で内野高砂・下宮北古川・内野横堤の土地権利を取得いたしたき件。
明治40年5月30日	状	1	墨書。溜水池設置に要する土地の補償金供託、受領証送付に付、領収書を差出を命じる件。
明治40年6月4日	状	1	墨書。栃木県罫紙 栃木県取用審査会議決に対し内相に提起した訴願却下。
明治40年	状	1	墨書。5月29日宇都宮本金庫供託証領収。
大正4年1月28日	状	1	墨書。高田村高田344番地の家屋売渡代金内金として50円領収。
大正4年3月8日	綴	1	墨書。北豊島郡高田村大字高田字四ツ家344番の建物売渡。
大正4年3月	状	1	刷・墨書。北豊島郡高田村大字高田344番地 売渡人尾形買受人安部 地主 根生院(代表 中村)。
大正4年3月	状	1	刷・墨書。北豊島郡高田村大字高田344番地 売渡人尾形買受人安部 地主 根生院(代表 中村)。
大正7年3月3日	状	1	墨書。岡本コウ。安部磯雄方に寄留。本籍は福岡市伊崎浦。書込(鉛筆)あり。
大正7年3月3日	状	1	墨書。岡本コウ。原籍福岡市伊勢浦村上義雄方同居。現住所安部磯雄方寄留。
大正10年10月15日	冊	1	野球界社発行 博文館販売 破損 表紙～2頁欠落
昭和2年9月22日	綴	1	和綴 罫紙。寄附金額及人名 収支決算。貼付 安部前野球部長記念資金募集趣意(大正15年6月 安部前野球部長記念会 状1活版)。
昭和4年4月4日	状	1	刷・ペン。安部磯雄の六女夏と姪安部トクの戸籍謄本。
昭和11年2月15日	状	8	活版。衆院議員選挙(2月20日)、東京府第2区候補者鳩山一郎他7名。
[昭和12年]	状	1	刷・ペン。経歴・政党関係・市政に対する意見についての質問書、安部による解答書込あり。
昭和15年	冊	1	手帳 活版、野球部校友

資料番号	資 料 名	作 成 者	受 取
158	New America 1	新日本	
159	New America 第2集	新日本	
160	週刊スポーツ毎日 第一年第十四号	毎日新聞社	
161	安部磯雄告別式次第		
162	香典御芳名控		
163	[メモ]		
164	[野球の友]安部磯雄先生を偲ぶ会 早稲田大学野球部創立五十年祭プログラム	早稲田大学野球部	
165	特別入場証	東京六大学野球連盟	安部磯雄
166	[領収書]	日通葬祭部 岡田浩男	安部家
167	安部駒尾告別式次第		
168	[領収書]	村田フロリスト	阿部
169	母上葬儀について		
170	[メモ]		
171	安部磯雄生誕百年記念祭諸行事	第一・第二政治経済学部・図書館 体育局	
172	[名刺]	安部磯雄	
173	[名刺]	安部こまを	
174	[未使用葉書]		

作成年月日	形態	数量	備 考
昭和22年7月1日	冊	1	活版 35頁
昭和22年11月1日	冊	1	活版 34頁
昭和23年4月10日	状	1	活版、部分「六大学野球展望」
昭和24年2月14日	状	1	活版、司会・原彪 葬儀委員長 片山哲 賛美歌詞
〔昭和24年2月カ〕	綴	1	墨書、安部磯雄葬儀のものカ
〔昭和24年2月カ〕	状	1	ペン。葬儀費用メモ。安部磯雄葬儀カ。
昭和25年10月19日	状	1	活版、大隈講堂において開催
昭和32年	状	1	刷、昭和32年度秋季リーグ戦 印判あり
昭和33年7月31日	状	1	刷・ペン、駒尾葬儀費
昭和33年8月1日	状	1	刷
昭和33年8月2日	状	1	刷・ペン、駒尾葬儀花代カ
昭和33年8月	状	1	ペン。出席人数、電報数、香典についてなど。
〔昭和33年8月カ〕	状	1	ペン。香典額メモカ、駒尾葬儀カ。
昭和39年	状	1	ガリ版。銅像献花、展墓、講演会、展示会、出版、座談会。
	状	2	刷、同一物2部
	状	2	刷、2種類1枚ずつ
	状	12	安部磯雄の判があるものあり